



# おかむら通信 193号

令和3年5月号

## ご挨拶

みなさま、いかがお過ごしですか？コロナ禍のなかだからとほっておけない、予断を許さない疾病をお抱えの患者さんは少なくありません。コロナ対策が十分でないところに、まだ届いてもいないワクチンをすぐ接種せよ、集団接種に看護師および医師よ出動せよ、挙句の果てに、変異株がでて危険極まりないところに、オリンピックに看護師そしてドクターをだせ、何にも現場の有様を想像することもできない、現場を見に行く努力もしないで命令する権力者の存在はいったい何を意味するのでしょうか？日本中の医療従事者は大変疲れています。収入は減少し、いつなんどきコロナ感染がスタッフに起きるかわからない状況下、国からはあまり支援のない予防策に力を入れています。政府はただただ余計な労力を医療従事者、経営者に強いている。何を言い出すかわからないこの国の政府に怒りを感じているのは私だけではないでしょう。当院は5月から月あたりワクチン個人接種320人以上。集団接種に月2回看護師のべ2人、医師2人が市内小学校に出勤します。

## 今、当院の大事な、皆様への重点的な医療は

- ①コロナ対策／コロナ感染症の診断、治療、アフターケア、院内感染予防、ワクチン接種（診療と並行する）、感染された方への治療支援
- ②皆さんにとって軽症ではない病気の治療／神経ブロック、点滴を要する治療、心の不安から生ずる疾病、血圧急上昇による脳症、心筋梗塞予防、自覚症状のない腎症、全身の動脈硬化、自覚の少ない慢性心不全、など
- ③発がんの早期発見、早期治療（紹介も含めて）
- ④治りにくい精神疾患、この時代心の管理が大切です、子供にも。
- ⑤病院では医療切迫のため入院できないPCR検査陽性の患者さんの治療をどうにかする／高齢者、多くの合併症有する方、変異株による若い方の感染例に対し感染初期から診断し、自宅待機の患者さんとも連絡しあい手を打ちます。  
電話診察で行います。遠慮なく当院に連絡ください。

## 院長から

### ①新型コロナウィルス感染症について

○ワクチン打つか否か：PEG（化粧水や医薬品に入っている、ポリエチレンゴリコール）に対する、アレルギーがなければ、ほぼすべてのかたに受けていただきたい。

▲最近の情報：睡眠薬の選択（とくに高齢者のかたについて）、進歩した慢性心不全治療、糖尿病薬の治療の進歩など、、、





### ❸ 带状疱疹ヘルペス感染症について

PHN（帯状疱疹ヘルペス後神経痛）って知っていますか？よく早期のヘルペス治療はテレビ番組で話題になりますが、PHNはあまり話題になりませんね。数日以内に診断され、すぐに治療に入るケースなら良いのですが数週間も時間がたって治療を開始しても一生辛い思いをすることが多いのです。

### ❹ 老化と寿命、いかにして認知症の診断を早くするか？

最近NMN（ニコチニアミドモノヌクレオチド）が注目されて、市販されていますが、動物実験では、かなり効果が証明されています。

### ❺ 病気の診断って何でしょう？

なにはともあれ、いかに出来るだけ早く診断をするか？ですね、そう何か月も前、もしくは何年か前に。ストリートメデシンって知っていますか？

❻ 院内のコロナ対策をさらに充実します。いま当院にあります光触媒と2か所に設置したオゾン・紫外線発生器に加えるに、さらに3か所（処置室・待合室・受付）に強力な、効率の良いコロナ対策機器を設置いたします。患者さんだけでなく当院の医療従事者への感染をも防ぐためでもあります。

### ❼ もしコロナにかかってしまったら、どうするか？

保健所（☎047-361-2121）や発熱相談コールセンター（☎0570-200-139）で、おそらく酸素飽和度計を貸与され自宅待機となりましたら、ただ指示を待っているなく、当院に遠慮なく連絡ください、初めはほとんど自覚症状がないのがわれわれの常識です。新型コロナ（特に変異株）では何の自覚症状もないのに肺病変がかなり進んでいることが多いです。対策及び治療が遅れるケースが目立ちます。

### < 4月の院長の院内外活動 >

1/（木）Web講演会「心不全パンデミックを見据えた糖尿病治療」京都府立医科大学

8/（木）国際ロータリークラブから院長へのインタビュー

13/（火）Web講演会「抗血栓薬起因性消化管障害の治療戦略」広南病院

14/（水）Web講演会「弁膜症と心不全」 帝京大学医学部付属病院

19/（月）新型コロナワクチン接種研修会Ⅲ 松戸市医師会

20/（火）Web講演会「炎症性腸疾患と腸内細菌」 滋賀医科大学医学部

22/（木）Webセミナー「肝硬変治療」「肝臓領域の最新の話題、C型肝炎治療、発がん抑制」 虎の門病院 熊田 博光先生、

23/（金）Web講演会「高齢者の不眠治療を考える」 小鳥居病院

28/（水）新型コロナワクチン接種体制について2 松戸市ワクチン担当

29/（木）Webセミナー「老化・寿命研究の最前線」 ワシントン大学医学部

今、常盤平けやき通りの緑がきれいです。

緑のパワーで免疫力が上がる気がします。

皆様もお散歩コースにいかがですか？

古谷